

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000176
事業所名	GH大清水彩幸

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。町内会の会合に出席している。地域のゴミゼロ運動に参加、祭りへの参加、みこし「おねり」の休憩ポイントに施設がなっていて交流が深い。盆踊り、餅投げなどにも参加している。日常の散歩時での挨拶交流がある。施設の一部を開放し、地域住民の利用を図っている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 家族、町内会長、民生委員、包括支援センター、関係職員などで状況報告、行事、交流などの報告、予定を議題とし、様々な案件での意見交換、検討などが行われている。「サロン」の立ち上げ、「行方不明所搜索訓練」などへの提案、意見を収集し、実施に反映されている。「地域ケア会議」にもつながっている。行政、地域との連携につながっている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市事業者講習会、認知症実践者研修などに参加している。日常的に、連絡、報告など、所管の部署との連携、交流をし、運営、事案の解決を図っている。地域包括との連携で、「地域サロン」「行方不明者搜索模擬訓練など」具体的な事業に繋げている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。施設行事「文化祭など」への参加、運営推進会議、ケアプラン作成時、施設訪問時、など面談できる機会をとらえ、意見要望の吸い上げを図っている。「おたより」「食事メニュー」を毎月発行し、全体の状況、行事の他、個人別の状況を載せ、具体的な情報共有をしている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	○	○	○	○	◎	○	